翔友 III

同志社大学航空部誌

'88 Feb.

目　次

部長短信……小野　哲
重責を果たして……野並　秀顕

航空部便り
アイオーンⅡの近況……窪田　昌三
１本のろうそくで……大野　剛嗣
航空部に入部して……松田　剛
初合宿……富田　行男
初ソロの景色……小溝ひろみ
大空のライセンス……山口　智啓
報告とお願い……浮田　勝成

翔友会便り
最近の学生と社会のつながり……坂口　一彦
雑　感……石田　文雄
進入旋回……浅山　浩
白馬に集う……丹羽　正拡
翔友会有志ゴルフ会……南村　清治
親睦会について……速見　直喜
「イチ・サン会」……坂口　裕之
過ぎし日、そして今……野村　香織
社会人１年生……新庄　博志

関東支部便り
忘年会報告……樺島紳一郎

慶福萬來（みく）
ワタシ美空……坂田　博
坂田真由美
ご結婚お目出とう……田中　貴裕

同志社スポーツユニオン20募金達成の御礼
翔友会行事及びスポーツユニオン参加行事
翔友会卒業年次別委員の選任について
会員消息

編集後記

表　紙
合宿開始
（木曽川滑空場）

写　真
三浦智介
山口智啓

イラスト
小馬康史

部長短信

部長　小野　哲

創部50年記念行事をおいかけるように連続したスポーツユニオン20の計画がかなりの規模でしたから、DUACの負担の余波は幾重にも翔友にまで及びましたが、OB諸賢と幹事の御協力によって凌ぎがつきました。

有難うございました。そして、1988年の春が来ました。

◇

まだ87年度の行事が残っていますが、その最大のものは妻沼での学生選手権への参加で、それも目前にせまって、現役は忙しくしています。

学年末試験と重なりますので、各個の日程とのやりくりは毎年のことながら大変です。

◇

昨秋の競技会の多くが、なぜか天候にさまたげられて、思うような結果が得られず、意気込んでいただけに拍子ぬけというか残念です。それぞれの報告のカゲにある現役の無念さをOB諸賢に御理解いただければと願っています。

◇

気分を新たにして88年の活動を準備しなければなりません。今年こそ、天候にさまたげられることの少ない、ねばりのある部活動の計画と実行を、と現役は決意しています。OBの御支援や御提案が次々に翔友に掲載されますことを切に願っています。

重責を果たして

前主将　野並秀顕

私が主将をつとめた1年は、50周年式典や格納庫の田辺移転など、多くの行事があり、歴史ある我が航空部の一つの大きな節目を迎えた年でした。この記念すべき年を無事終えることが出来ましたのは、現役学生をささえて下さっているOBの皆様の御陰と感謝する次第です。

現在、我が部はイオラス・アイオン・アイオンⅡと3機体制となり、アイオンⅡで全国大会に出場して、良き成績をおさめることを目標として、部員一同、努力しております。このため、妻沼の立教合宿に全国大会要員を参加させ、関東勢の地の利に対するハンディキャップを少しでもなくさせるようにしております。

当初から問題となっている田辺移転に伴う1・2年と3・4年との分割は、1年生の教育という点で一番問題となっています。時間的に見て、2年生が1年生といる時間が長いために、こまごまとした教育は、どうしても未熟な2年生がしなければならず、3・4年生のクラブへの認識と、1・2年生のクラブへの認識にずれが出て来ているという問題です。

他にも様々な問題点が残されていますので、新主将を助けて、部活動が円滑に進むよう努力して行く所存です。

（4年・工）